

## 第3学年 国語科学習指導案

平成27年12月7日(月) 2校時  
担任  
司書教諭  
学校司書

1. 単元名 「もうどう犬の訓練」 (東京書籍 3年)

2. 単元の目標

だいたいの言葉や文を見つけながら文章を読み、書かれていることを要約することができる。  
(読む能力)

3. 単元を貫く言語活動とその特徴

本単元では、働く犬について調べて分かったことをリーフレットにまとめて紹介する言語活動を設定している。リーフレットを作成することは、限られた紙面の中で、目的に応じてどの内容をどのようにまとめるかを考えることであり、だいたいの言葉や文を見つけて要約することが必要となる。

活動を進めるにあたっては、働く犬について、誰に何を紹介したいのかを明確にさせることで、内容を主体的に読み、目的に応じた要約の力を身につけることができるであろうと考えている。

4. 単元の評価規準

- ・働く犬について関心を持ち、いろいろな資料を進んで読み、読んで調べようとしている。  
(関心・意欲・態度)
- ・目的に応じて、中心となる語や文に注目して読んでいる。  
(読むこと) C(1)イ
- ・目的に応じて、文章の要点や細かい点に注意しながら読み、書かれている内容を要約している。  
(読むこと) C(1)エ
- ・文章を読んでもっと詳しく知りたいと思ったことを調べるために、内容が関連する他の本を探して読んでいる。  
(読むこと) C(1)カ
- ・本や資料を読んで知りたいことを調べ、リーフレットに必要な情報を集めている。  
(書くこと) B(1)ア
- ・文章を読み、指示語や接続後の役割を理解している。  
(書くこと) 伝国(1)イ(ク)

5. 指導計画

時	主な学習活動	主な教師の支援と指導上の留意点 (担任○司書教諭◎学校司書☆)	評価規準
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の流れを確かめる。</li> <li>・単元の学習課題を確認し、学習計画を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○盲導犬やほかの働く犬について知っていることがあれば発表させ、学習に対しての意欲付けをする。</li> <li>○単元における学習の見通しを持たせる。</li> <li>○◎☆盲導犬の写真やリーフレットなどを用意しておく。</li> </ul>	<p>働く犬に関心を持ち、「はたらく犬リーフレット」を作ることにより意欲を持って取り組もうとしている。(行動観察・発言)</p> <p><b>関</b></p>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材文を読み、文章全体の構成をつかむ。</li> <li>・文章構成をもとに、「はたらく犬リーフレット」をどのような形にするかを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「さいしょは」「つぎは」「仕上げの一月」などの言葉に着目させ訓練の内容ごとに整理する。</li> <li>○リーフレットの形式を示すし、表紙やページごとの「読みの手がかり」を記入する。</li> </ul>	<p>順序や期間を表す言葉を手がかりに、文章の組み立てをとらえている。(発言・ノート)</p> <p><b>読</b></p>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①～③段落を読み、盲導犬とはどんな犬かをつかむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「～も」「～など」「なかま」などの言葉に着目させ読み取らせる。</li> </ul>	<p>だいたいな言葉や文を手がかりに盲導犬の定義や訓練の内容を読み取っている。(ノート・発言)</p> <p><b>読</b></p>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・④～⑬段落を読み、盲導犬の訓練の内容を読み取る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○盲導犬の成長に合わせてどんな訓練が行われるかを確かめ、だいたいな言葉や文に着目しながら整理させる。</li> <li>○だいたいな言葉や文がつかみにくい児童には「～する訓練」という言葉に着目させる。</li> </ul>	<p>だいたいな言葉や文を手がかりに盲導犬の定義や訓練の内容を読み取っている。(ノート・発言)</p> <p><b>読</b></p>
<b>5 本 時</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要約の仕方を考える。</li> <li>・⑤～⑧段落を要約する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書にある「教科書の文章をまとめたれい」と、対応する教材文を比べて要約の仕方を考えさせる。</li> <li>○◎☆要約する際に個々に支援にあたる。</li> </ul>	<p>文章の要点や細かい点に注意し、言葉を補ったり書き換えたりしながら内容を要約してまとめている。(ワークシート)</p> <p><b>読</b></p>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練の内容のまとまりごとに文章を要約し、リーフレットにまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○訓練の内容ごとにだいたいな文や言葉を確認し、言葉を補ったり言い換えたりして、リーフレットに短くまとめさせる。</li> </ul>	<p>文章の要点や細かい点に注意し、言葉を補ったり書き換えたりしながら内容を要約してまとめている。(リーフレット・ノート)</p> <p><b>読</b></p>

7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働く犬について、もっと知りたいと思うことを話し合う。</li> <li>・働く犬について調べることを決める。</li> </ul>	<p>○教材文を手掛かりに盲導犬やほかの働く犬についてもっと知りたいと思ったことを発表させる。</p> <p>○話し合ったことを生かして、自分が詳しく調べることを決める。</p>	<p>リーフレットに書くことを決め、どのように調べて情報を集めるかを考えている。(観察・ノート)</p> <p><b>書</b></p>
8 ・ 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働く犬について知りたいことを調べ、リーフレットにまとめたいことを書きだす。</li> </ul>	<p>○◎☆情報カードを利用し、必要な情報を集めさせる。</p>	<p>知りたい事柄を調べるために本や資料を読み、必要な情報を集めている。(観察・ノート)</p> <p><b>書</b></p>
10 ・ 11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報カードをもとにリーフレットにまとめる方法を確認する。</li> <li>・集めた情報を分かりやすく要約してリーフレットの続きを作る。</li> </ul>	<p>○教材文の内容を、どのようにリーフレットにまとめたか振り返り、要約の仕方を確認する。</p> <p>○◎☆調べた中から大事な言葉や文を選び、言葉を補ったり書き換えたりして短くまとめさせる。</p>	<p>調べて分かったことを整理して、紹介するためにだいたいな言葉や文を落とさないように要約している。(リーフレット)</p> <p><b>読</b></p>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループでリーフレットを交換して読み合い、感想を交流する。</li> </ul>	<p>○グループで調べたことを紹介してリーフレットを読み合い、思ったことや考えたことを発表させる。</p>	<p>リーフレットを読み合い、目的に応じて分かりやすく要約できているか確かめ合っている。</p> <p>(発言・ノート)</p> <p><b>読</b></p>

6. 本時の学習 (5/12)

(1)ねらい リーフレットに活用するために、教材文を分かりやすく要約できる。

(2)学習過程

学 習 活 動	指導上の留意点や支援 (担任○司書教諭◎学校司書☆) ★評価規準
<p>1. 学習のめあてを確認する。 <u>教科書の文章を分かりやすく要約しよう</u></p> <p>2. 「教科書の文章をまとめたれい」と対応する教材文を比べて要約の仕方を考える。</p> <p>3. 「さいしょの訓練」を要約する。</p> <p>4. 要約文を読み合い、交流する。</p> <p>5. 要約文をさらに深める。</p> <p>6. 本時を振り返る。</p>	<p>○本時のめあてを確かめる。</p> <p>○「要約」の言葉の意味を確認する。 「書かれている内容を短くまとめる」</p> <p>○「読みの手がかり」を確認する。</p> <p>○教材文の中から大切だと思う言葉を見つけ出す。</p> <p>○③段落が中心であることを押さえる。</p> <p>○二つの文の違いを見つけることで、要約のポイントに気づくようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文を減らす。二文→一文</li> <li>・言葉を削る、補う、書き換える。</li> </ul> <p>○「読みの手がかり」を確認する。</p> <p>○④～⑧段落の中から、まずは各自で中心となる段落、大切だと思う言葉を見つけてマークする。</p> <p>○ワークシートを使って各自で要約に取り組む。</p> <p>★文章の要点や細かい点に注意し、言葉を補ったり書き換えたりしながら内容を要約してまとめている。</p> <p>○◎☆机間指導し、個々に支援や助言を行う。</p> <p>○中途でもよいので、友達の考えに触れることで自分の考えの手助けとする。</p> <p>○複数の友達と交流できるよう場の設定を工夫する。</p> <p>○◎☆交流の相手見つけや、会話が上手くできないペアに助言する。</p> <p>○友達の考えを参考にして自分の要約文を見直す。</p> <p>○◎☆机間指導し、個々に支援や助言を行う。</p> <p>○中心となる段落が⑤⑥段落であることを確認し、作業を続ける。</p> <p>○めあての振り返りをする。</p>

(1) 研究の視点

交流の場面を思考の過程で取り入れたことは、ねらいに迫る上で効果があったか。